令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立中泉尾小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	大正区
学　校　名	大阪市立中泉尾小学校
学 校 長 名	辻 信行

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立中泉尾小学校では、第６学年　41名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立中泉尾小学校の結果概要

今年度の全国学力・学習状況調査の結果を見ると、国語科においては、平均正答率は全国平均値を下回った。算数科においては、平均正答率は全国平均値を上回った。平均無解答率は、各教科ともに、全国平均値を下回っており、児童が粘り強く問題に取り組んでいることがわかる。

児童質問紙の結果からは、児童の良さが伝わってくる。ほぼすべての項目で肯定的な評価が全国平均値を上回っている。学習に関すること、生活に関すること、友だちやクラスに関すること、自分の夢や将来に関することなどで肯定的な評価が高い結果から、児童がウェルビーイングな状態にあることがうかがえる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】国語科を学習指導要領の内容別にみると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「話すこと・聞くこと」、「読むこと」の事項では、全国平均正答率を下回っている。

【算数】算数科を学習指導要領の領域別にみると、「数と計算」、「図形」、「測定」、「変化と関係」、「データの活用」のすべての項目で、全国平均正答率をわずかではあるが上回っている。さらなる学力の向上のためには、習熟度別少人数指導や自学自習を推進する「寺小屋ランド」の取り組みを効果的に進めていく必要がある。

また、学力向上支援チーム事業を活用し、特に経験年数の短い教員の指導力と授業力の向上を図るとともに、校内でのメンター研修と人権教育研修を充実させる。また、第３ブロックの学力推進事業を活用し、教員の研修への積極的な参加を促すとともに、学びサポーターを活用して、学力支援の必要な児童に対しては、手厚く指導する。

質問調査より

「自分には、よいところがあると思いますか」では、肯定的な回答の割合が全国平均を大きく上回っている。さらに、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の肯定的な回答の割合は100%である。これは、先生が児童を継続的に認めることで、児童が自分の良さに気づいた結果を示している。さらに、「人が困っているときは、進んで助けていますか」の肯定的な回答の割合も100%である。自分の良さに気づいている児童は、周りの人にも優しく接することができるようになるのだと思われる。

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の肯定的な回答の割合も、全国平均を大きく上回る。本校が推進する「ほんまもん教育」を通じて、社会貢献の大切さを知り、自分の良さを社会に役立てたいと思う児童が多いことを、誇りに思う。

今後の取組（アクションプラン）

本校の学力がここ数年、全国平均と比べても遜色がないのは、学力向上に関連する大阪市の事業や区役所の施策を積極的に活用したところが大きい。また、習熟度別少人数学習や放課後学習などによる一人一人へのきめ細かい指導と支援の効果が高いと考えている。

また、児童質問紙の結果から、本校独自のほんまもんを体験する「中泉尾のほんまもん教育」の取り組みに加えて、そこから継続する総合的読解力育成カリキュラムの実践が、児童の自尊感情の高揚やウェルビーイングの醸成に効果的なことが読み取れる。

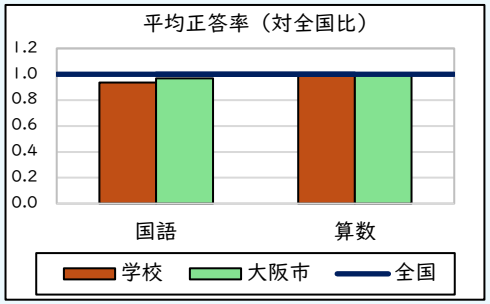
さらに、今後も年間複数回の教育講演会の実施や学校ＨＰブログ「校長室の窓」の配信を通して、各家庭の学力や子育てに関する興味と関心を高められるようにする。

アクションとして「自分たちで問を考え、自分たちで解を見つけ、新しい価値観を育んでいく」という新しい学力観の定着を図りながら、子どもたちが主体的で対話的に学び、より深く探究的に学ぶことが楽しいと思う教育を推進する。そして、「社会に貢献する人間になりたい」と思う児童の育成を図る。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

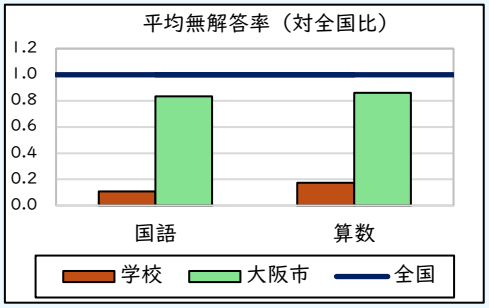
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	57	57
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



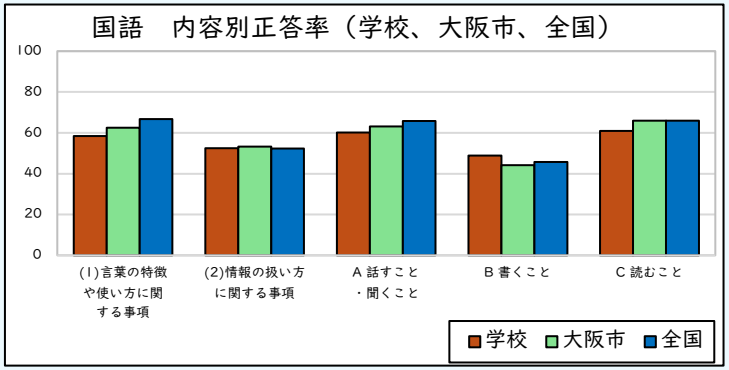
平均無解答率（%）

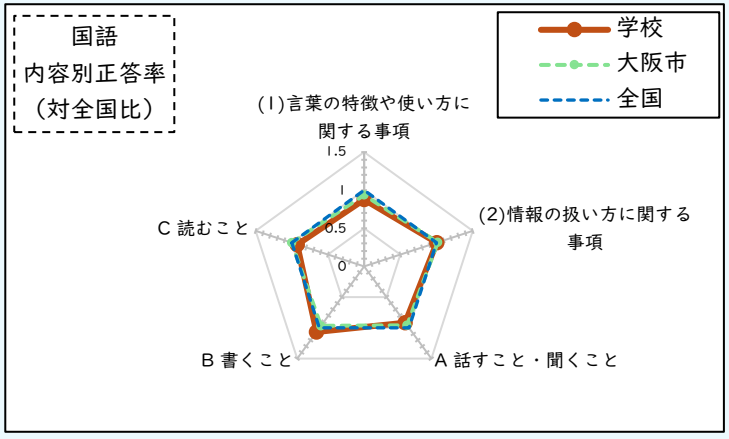
	国語	算数
学校	0.4	0.6
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

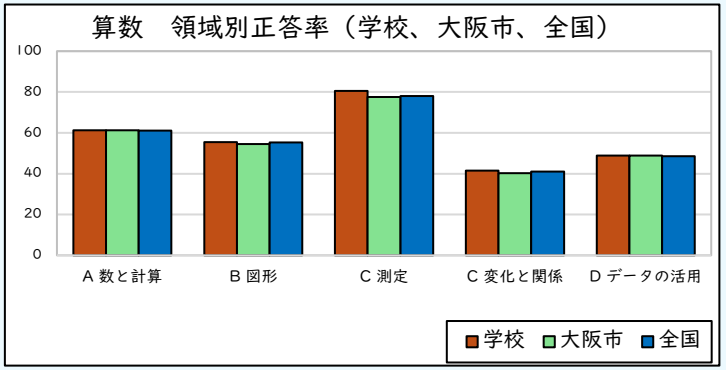
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	58.5	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	52.4	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	60.2	63.1	65.8
B 書くこと	2	48.8	44.2	45.7
C 読むこと	2	61.0	66.0	65.9

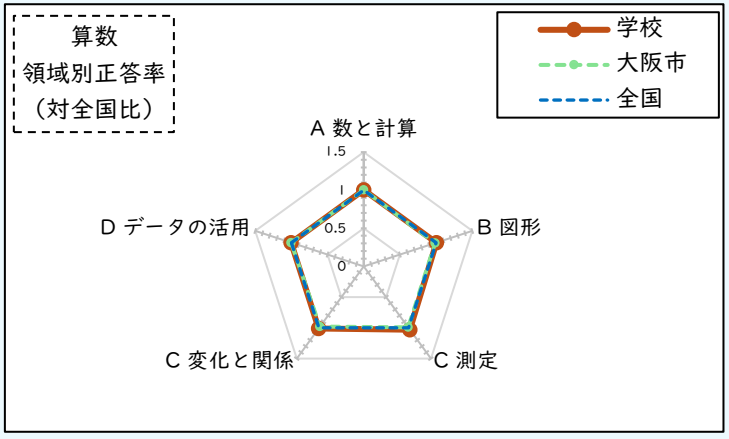




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	61.3	61.2	61.1
B 図形	4	55.5	54.5	55.3
C 測定	1	80.5	77.5	78.1
C 変化と関係	3	41.5	40.3	41.1
D データの活用	4	48.8	48.8	48.6

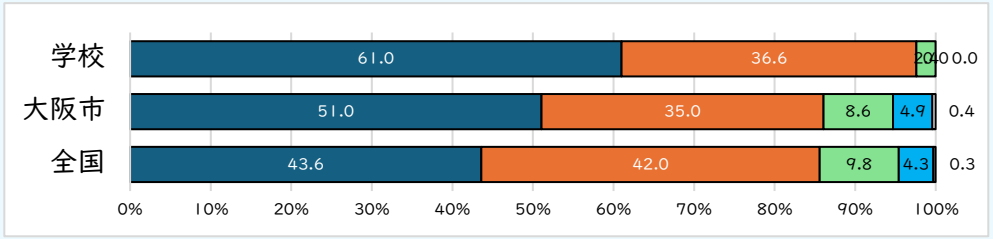


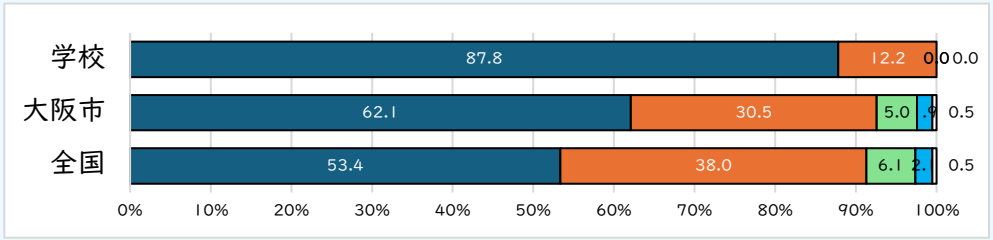


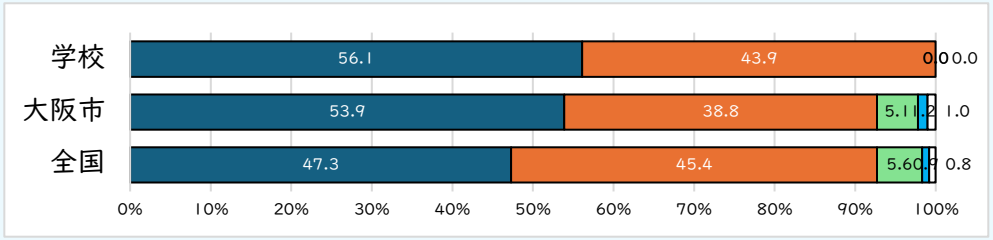
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より

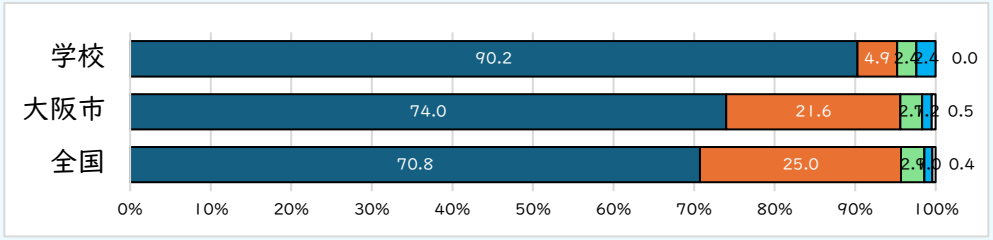
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

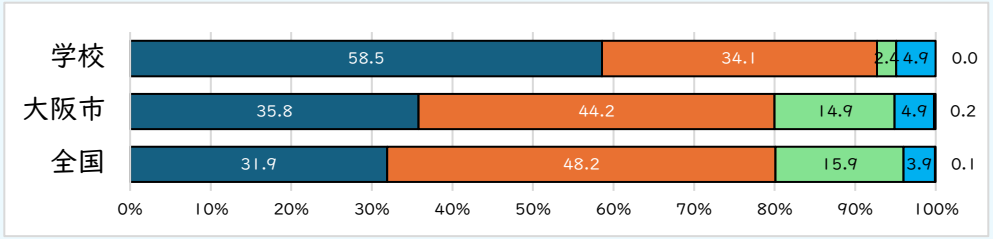
質問番号	質問事項
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（９）	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
（１１）	人が困っているときは、進んで助けていますか
（１４）	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
（３３）	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか











1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

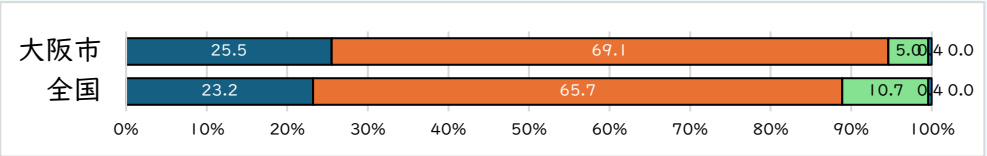
令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

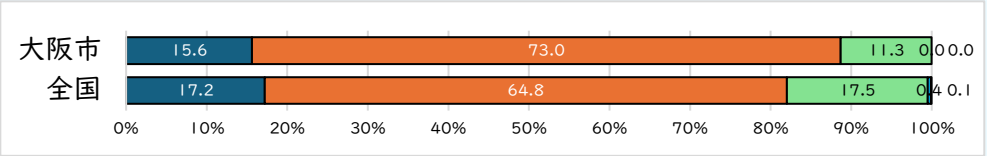
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（7）	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか
（10）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか
（11）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか
（20）	今までの取組をそのまま踏襲するのではなく、新しい取組を導入したり、提案をしたりしてくる教職員が多いですか
（33）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

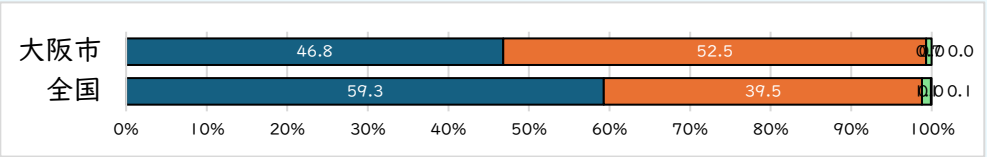
【学校の回答】　1　そう思う



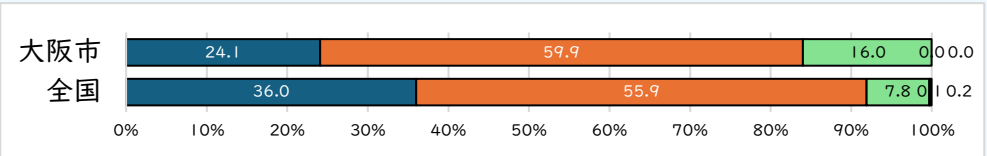
【学校の回答】　1　よく行った



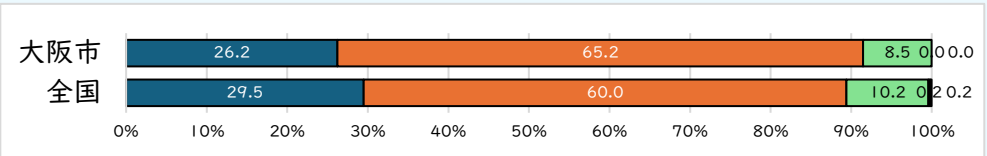
【学校の回答】　1　よく行った



【学校の回答】　1　そう思う



【学校の回答】　1　よく行った



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった